

NTTドコモグループにおける GitHub運用の裏側

株式会社NTTドコモ
サービスイノベーション部 (CCoE)
朱 天意

2025.09.25

自己紹介



朱 天意(しゅ てんい)

出身: 中国・浙江省

経歴:

- 2023年4月 NTTドコモ入社
CCoE (Cloud Center of Excellence) 配属

担当業務:

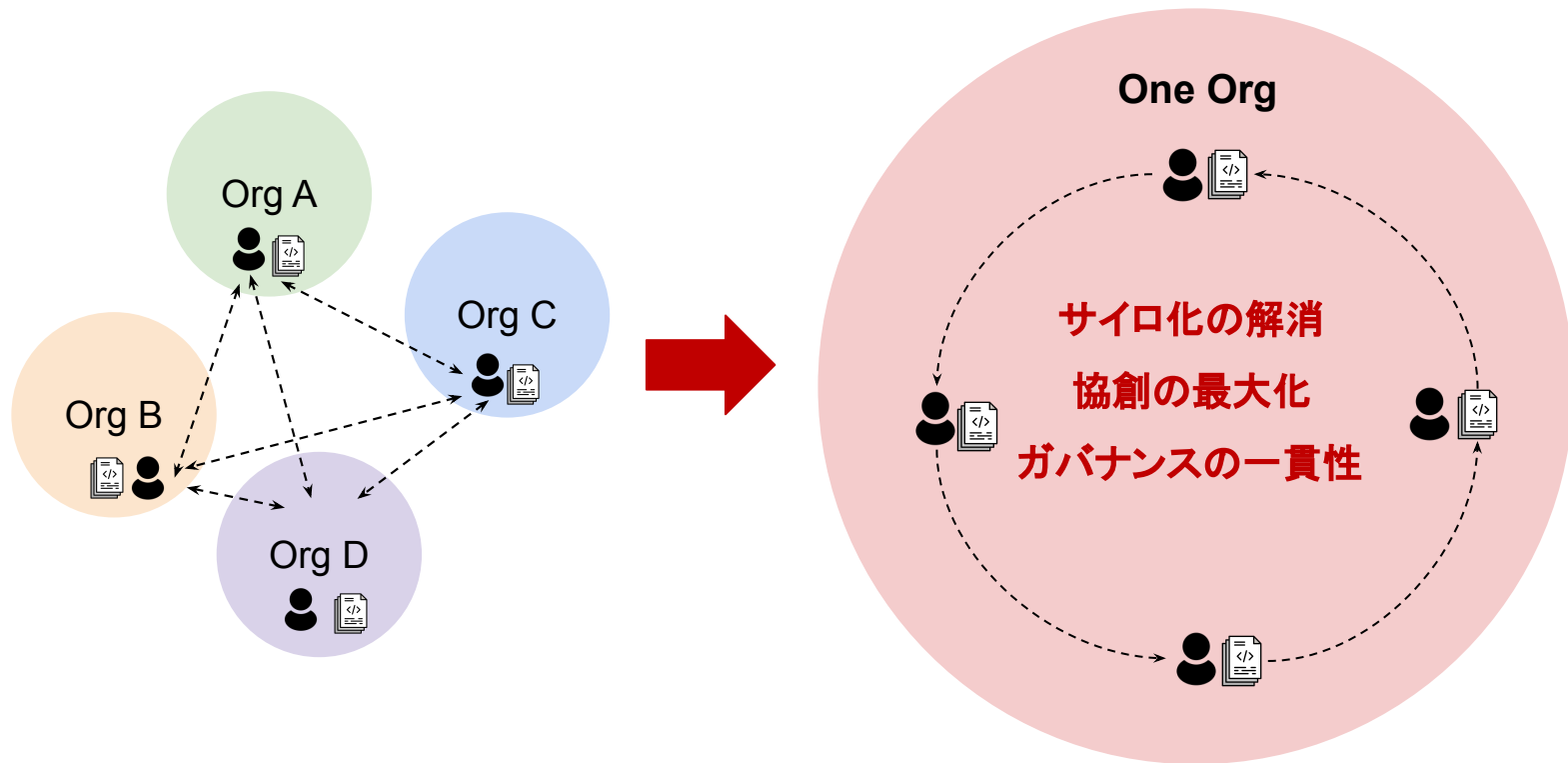
- 社内共通基盤 (GitHub, etc.)運用管理
- パブリッククラウド (AWS, Azure, etc.)
社内統制・技術支援
など

目次

- **ドコモ GのGitHub運用方針—— One Org**
 - なぜOne Org
 - One Orgのメリット
 - 柔軟な構成
- **ドコモ GのGitHub利用状況**
 - GitHubユーザー
 - GitHub Copilot
- **ドコモ GのGitHub運用取り組み**
 - 休眠ユーザー管理
 - 利用状況の可視化
 - SaaS連携による管理効率化
 - その他の施策
- **課題と悩み**
- **まとめ**

ドコモ GのGitHub運用方針—— One Org

なぜドコモ Gは「One Org」?



One Orgのメリット



利用者

発見：車輪の再発明を防止

- 部署・PJを横断してコードやリソース検索可能

協創：InnerSource文化の醸成

- 部署・PJを超えたコラボレーション
- 知見の全社共有



管理者

統制：一貫したガバナンス

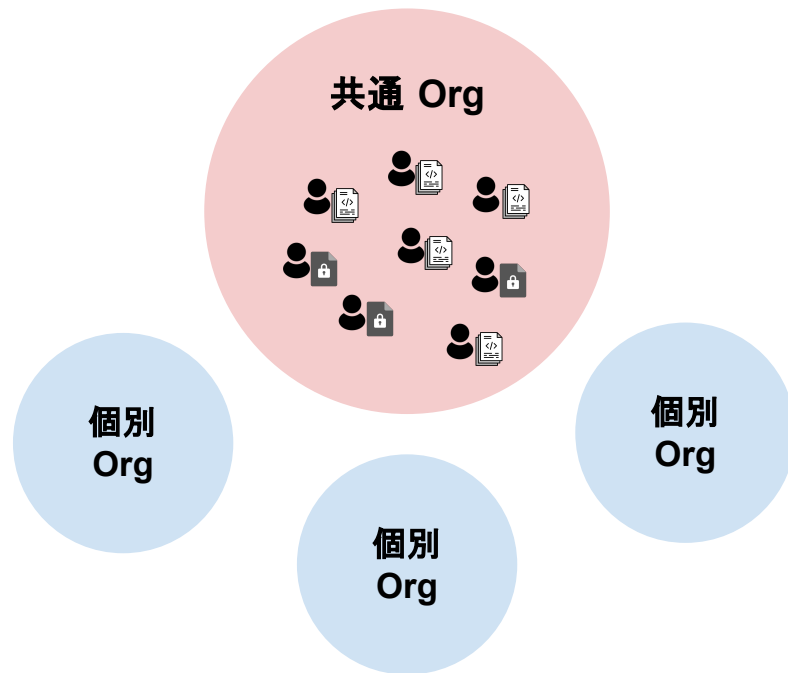
- セキュリティポリシーなどの統一

効率：運用コストの削減

- 管理がシンプルに
- 自動化仕組みを導入しやすい

現実解としてのハイブリッド構成

- 原則オープンな Organization構成
 - リポジトリは基本 Internal公開
 - 機密性の高い方は Private
 - Publicは禁止
- 特別要件を持つ場合は個別 Org作成も許容
 - IP制限を適用したい
 - 指定リポジトリでの GitHub Apps利用
 - 共通Orgで解放していない機能の利用



ドコモ GのGitHub利用状況

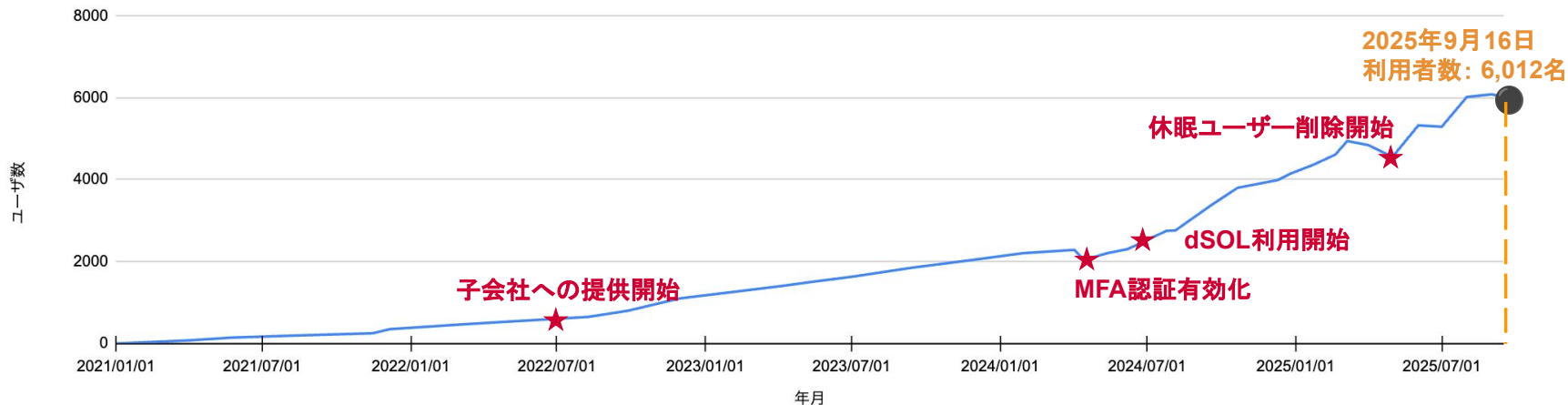
ドコモGのGitHub利用状況

- プラン: GitHub Enterprise Cloud
- 2021年1月社内提供開始
- 利用者6,012名(2025/09/16時点)
 - 共通Org: 4,005名

社内利用者と社外利用者数の割合

ユーザー種別	割合
社内 ※ドコモグループ(社員・協働者を含む)	63.8%
社外 ※委託先	36.2%

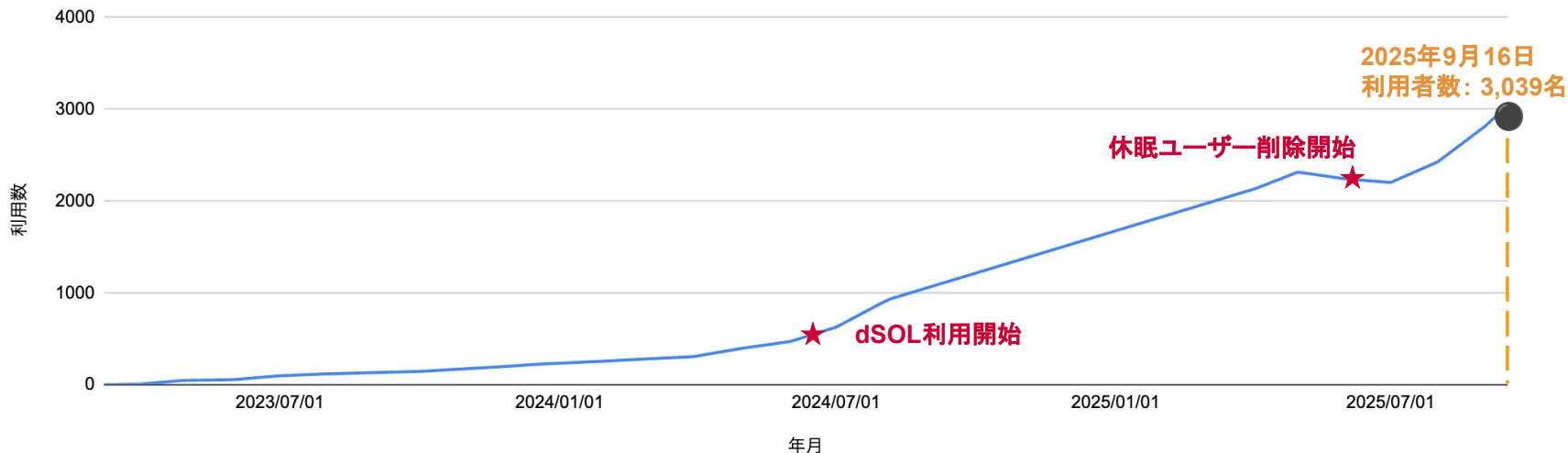
GitHub利用者推移状況



ドコモGのGitHub Copilot利用状況

- プラン: GitHub Copilot Business
- 2023年3月提供開始
- 現在利用者3,039 名 (2025/09/16時点)

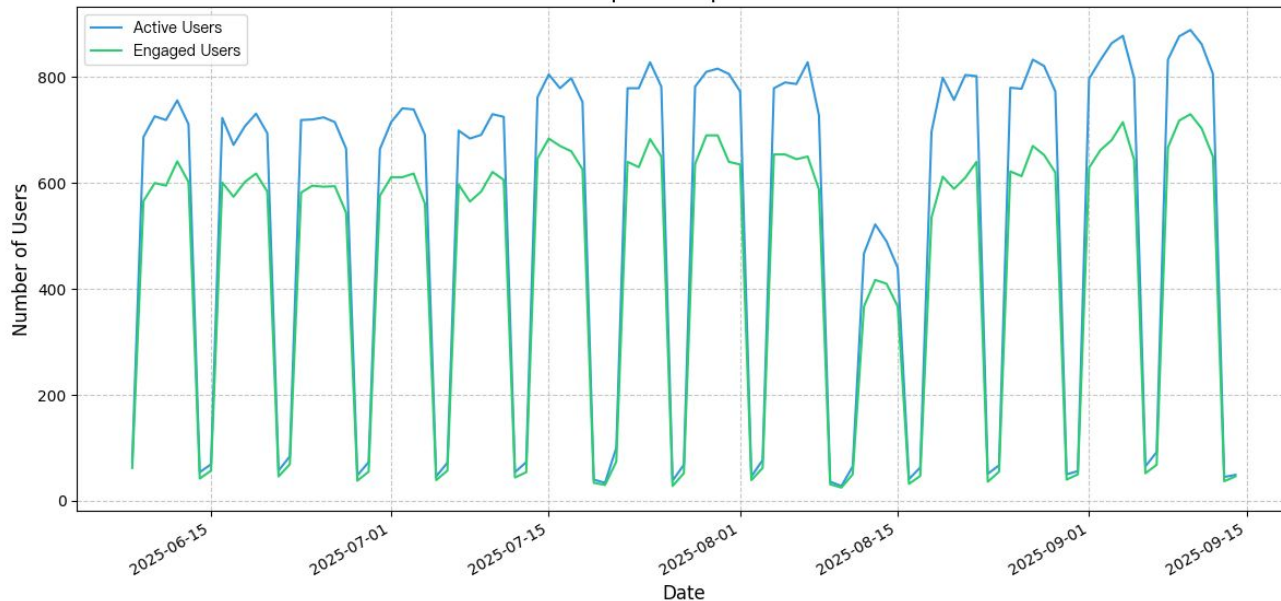
GitHub Copilot 利用者推移状況



ドコモGのGitHub Copilot利用状況

- 日々最大で約900名の開発者がCopilotを積極的に活用している。
- 直近3ヶ月間でアクティブユーザーが約200名増。

GitHub Enterprise Copilot User Trends



アクティブユーザー

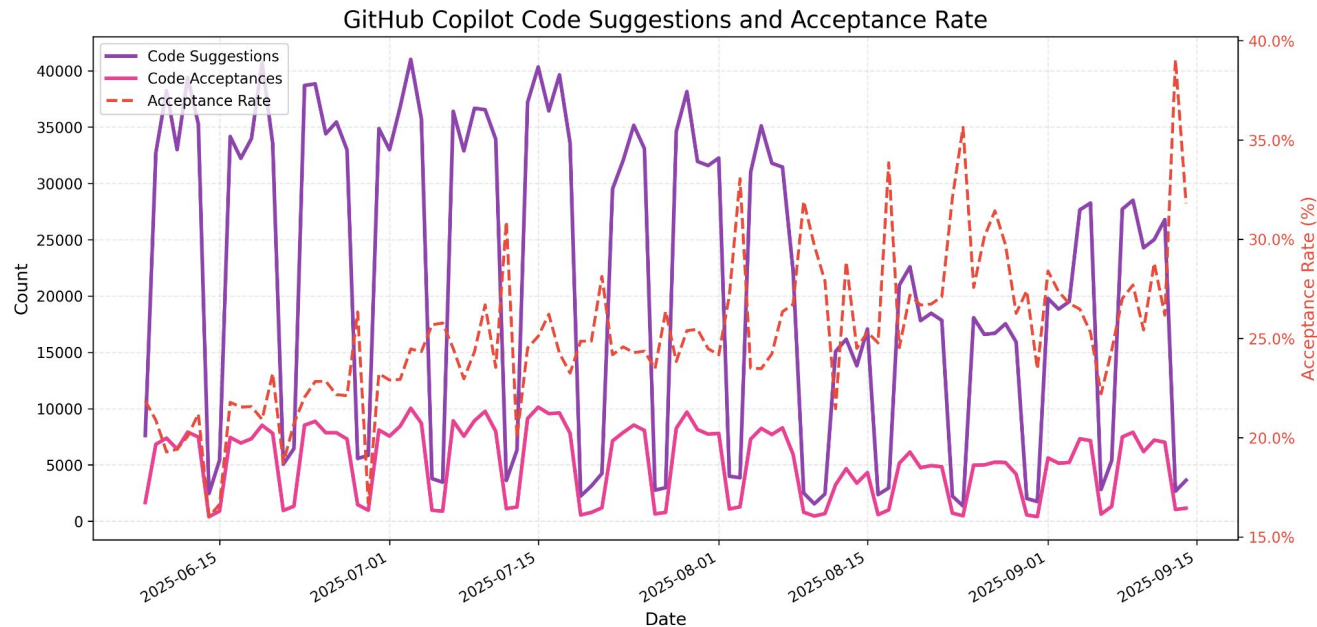
コードの提案を受け身で受け取る。Copilot Chatと対話する。

エンゲージユーザー

Copilotの機能と能動的に関わったユーザー。コードの提案を受け入れるなど。

ドコモGのGitHub Copilot利用状況

- 2025/06/08~09/15の3ヶ月間、約52万件のCopilotからの提案が採用された(採用率 24.28%)
- GitHub Copilotの利用で**月あたり約 20人月分**の開発稼働を代替 ※1分/件稼働削減と仮定



総提案数: 2,131,503
総採用数: 517,524
平均採用率: 24.28%

ドコモ GのGitHub運用取り組み

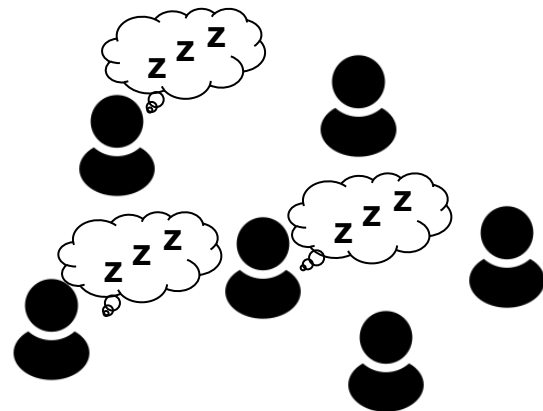
①休眠ユーザー管理

背景&課題:

- 現状の契約は都度ライセンス調達が必要
- 一度利用したが、利用停止申請をしないユーザーが大量に存在
結果、ライセンスの無駄遣いが発生

ドコモの対策

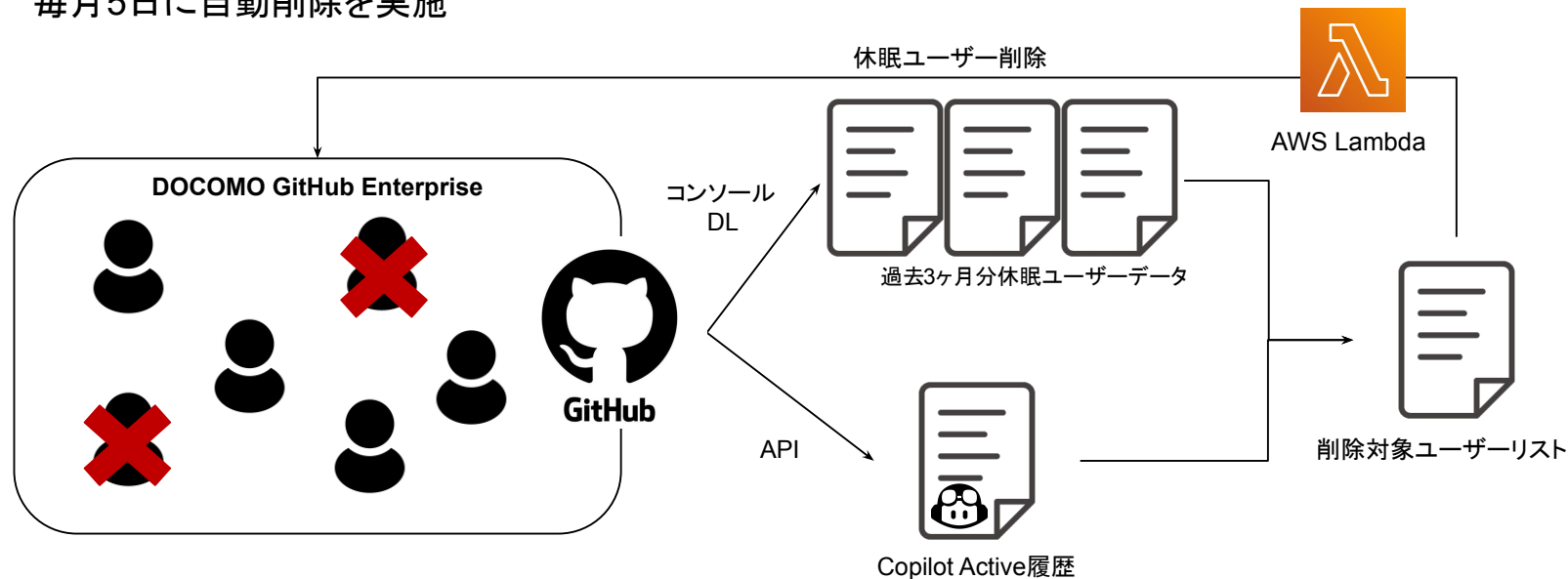
- 3ヶ月間GitHub利用のないユーザーは強制的に削除



①休眠ユーザー管理

実現方法

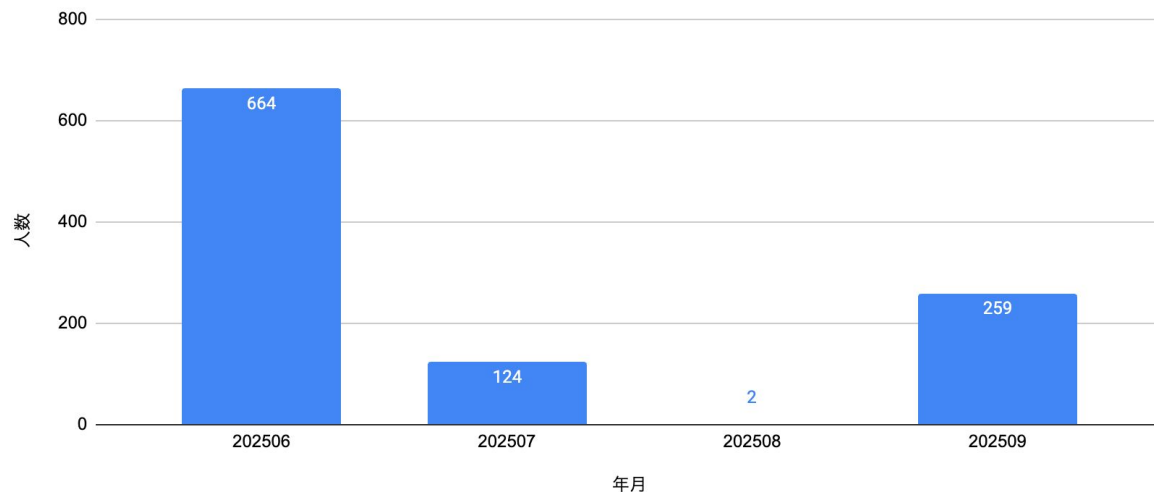
- 毎月GitHubの休眠ユーザー一覧を取得（30日間の休眠ユーザーデータ）
- APIでGitHub CopilotのActive履歴を取得、Copilot利用者をリストから除く
- 過去3ヶ月とも休眠となったユーザーは削除対象
- 毎月5日に自動削除を実施



①休眠ユーザー管理

結果

- 初回(2025年6月)で**644ライセンスを解放**(当時利用者の約 12%)！
- 3ヶ月間で**1,049ライセンス分の節約**を達成！



削除された休眠ユーザー数



②利用状況の可視化

- GitHub利用状況をダッシュボード上に公開
- ユーザーは自身の利用状況を随時確認可能
- 公開中のデータ:
 - 利用中のユーザー ※共通Orgのみ
 - GitHub Actionsなどの従量課金サービスの利用状況 ※共通Orgのみ
 - プレミアムリクエスト利用状況
 - 削除対象の休眠ユーザー

account

次と等しい ▼ 値を入力

PJCD

次と等しい ▼ 値を入力

contract_number

次と等しい ▼ 値を入力

org_name

次と等しい ▼ 値を入力

GitHub 休眠ユーザーポータル

こちらのポータルでは共通基盤GitHub Enterpriseで削除対象状態の休眠ユーザーを確認できます。

左のフィルタ (▲ 全て入力した場合はAND条件) を使用して、絞り込み検索ができます。

GitHub利用に関するお問い合わせ先
 管理者へのお問い合わせ: [こちら](#)
 休眠ユーザーに関する情報については [こちら](#)

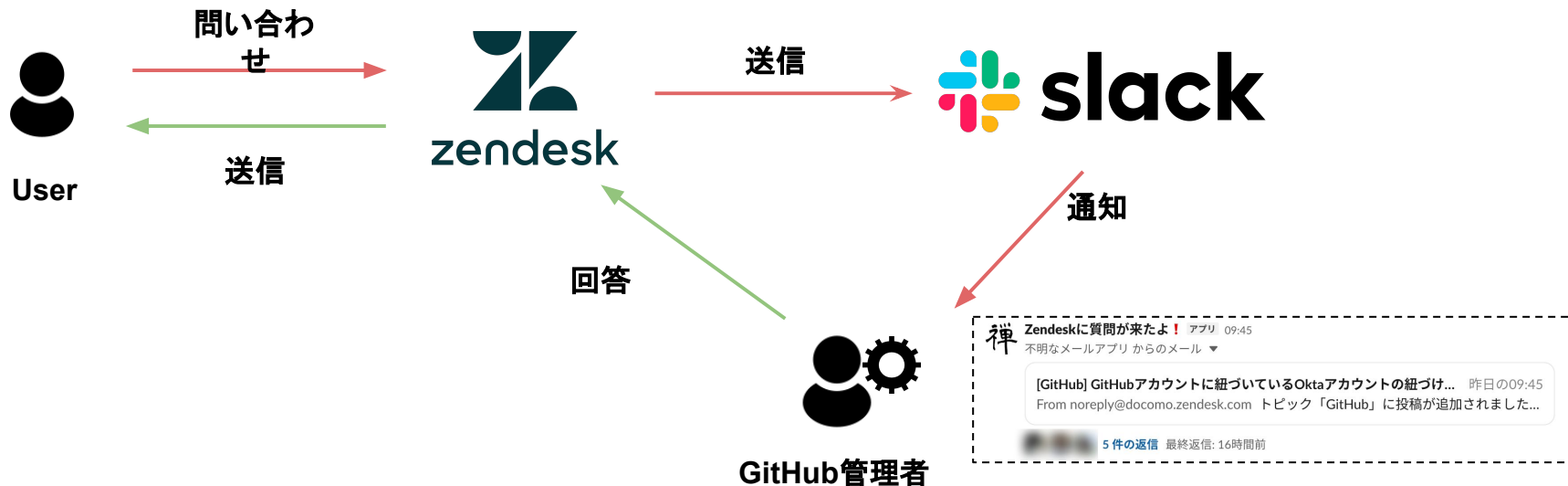
account ▼	PJCD	PJCD_name	contract_number	org_name
1. su_ hi			000	ntt sers
2. so_ ata		X	000	ntt n
3. ry_ ichi			000	ntt sers
4. mi_ u			000	ntt sers
5. dt_			000	ntt sers
6. dt_ ma			000	ntt n
7. dc_ ra		I	000	dc_ ject
8. cw_			000	ntt sers

GitHub利用状況ダッシュボード

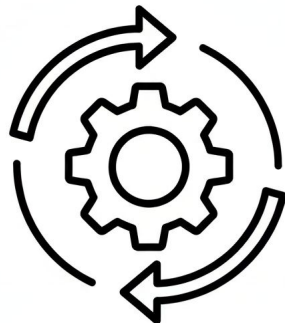
③ SaaS連携による管理効率化

例: Zendesk・Slackとの連携で日常のGitHub問い合わせへの対応

- 問い合わせ対応のスピード向上
- 対応の属人化を防止
- ナレッジの集約

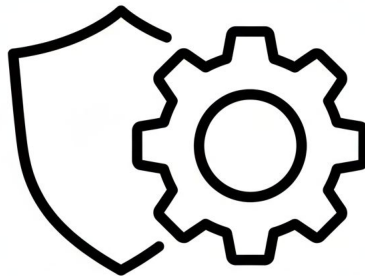


その他の施策



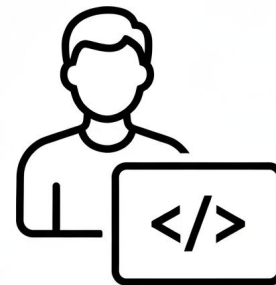
自動化管理

- 費用処理の自動化
- 申請処理の自動化



統制化管理

- Preview機能の禁止



開発者育成

- ハンズオン・勉強会
- 事例共有会※12月予定

課題と悩み

課題と悩み

技術的な挑戦



新機能 vs リスク

- MCPサーバー連携
- Coding Agentの検証

文化的な挑戦



コミュニティの活性化

- 利用者同士の自発な問題解決
- より多くの発信

まとめ

まとめ

- **ドコモ GのGitHub運用方針**
 - One Org 戦略で協創を促進
- **ドコモ GのGitHub利用拡大**
 - 月あたり20人月分の稼働削減効果を追い風に、Copilot活用を加速
- **運用管理上の取り組み**
 - 自動化と可視化を併用し、管理を効率化
 - 休眠ユーザー削除
 - ダッシュボード提供
- **課題と悩み**
 - 新機能 vs リスク
 - コミュニティ形成

ドコモ開発者ブログ

ドコモGのGitHub運用について、より詳細な情報を「**ドコモ開発者ブログ**」で公開中！

<https://nttdocomo-developers.jp/entry/docomo-github-copilot-governance>



ご清聴ありがとうございました！